

現在の正誤表は下記のとおりです。

これら以外の細かい誤りとして、地名表記の一部不統一が見られましたが、意味の充分通じるものにつきましてはとくに訂正いたしません。次の (III) 巻では地名表記の統一により注意をして校正いたします。

また、市町村の合併などに伴って、採集時と現在では地名表記が異なっている場合がありますが、これらは原則として標本に付されたラベルをデータとして記載いたしました。一部に採集時の日付と整合性がとれないものもありましたが、これらにつきましてもとくに訂正はいたしません。

(I) 巻が 2018 年に発行されてから足掛け 8 年になり、この間に多くの追加すべき新知見や見落としの事柄が判明いたしました。次回の (III) 巻は最終巻になりますので、末尾にこれらの追加や補遺を掲載する予定です。

ページ	位置	誤	正
Plate 128	237・2 キイロメダカカミキリ	高知県室戸市	高知県室戸岬
Plate 177	319・1 ブドウトラカミキリ	♂	♀
Plate 211	370・6 トゲヒゲトラカミキリ	高知県土佐村	高知県西土佐村
Plate 212	376・5 シロトラカミキリ	岐阜県旭村	岐阜県朝日村
Plate 216	383・1 アカジマトラカミキリ	♂	♀
Plate 217	385・9 エゾトラカミキリ	群馬県小谷村	長野県小谷村
Plate 229	398・18 フタスジゴマフカミキリ	徳島県東祖谷村	徳島県東祖谷山村
Plate 234	404・23~24 ウスアヤカミキリ	高知県宿毛市	高知県鵜来島
Plate 244	408・6~10 ニセシナノクロフカミキリ	徳島県東祖谷村	徳島県東祖谷山村
Plate 256	422・8 ヒメアヤモンチビカミキリ	♀	♂
Plate 262	2 段目アトモンチビカミキリ亜種名	<i>momogeminata</i>	<i>mimogeminata</i>

p. 16	県別種数：徳島県	小笠原 (2022)	小笠原 (2021)
p. 16	徳島県のカミキリムシ	p. 3・130	p. 3・13
p. 186	右段上エゾアメイロカミキリの交尾器	2. 本州 (長野県)	2. 本州 (群馬県)
p. 195	左段 48~49 行目	渡貫修太郎	渡貫修太郎
p. 211	左段 26 行目「野外における珍品度、	やや少ない★★★」	→削除 (1 行目と重複)
p. 232	左段下から 1 行目モンクロベニカミキリの分布	四国	→削除
p. 245	左段オオトラカミキリデータ 27. ♀	綿貫修太郎	渡貫修太郎
p. 253	左段 7 行目ブドウトラカミキリデータ	1. ♂	1. ♀
p. 267	右段 10 行目	赤褐色紋はなく	赤褐色紋は生じる個体もあるが、原名亜種に比べ総じて発達は悪く出現頻度も低い
p. 268	右段 43~44 行	ヤクシマコブヤハズカミキリでさえも、九州の南端部の甬与志岳では♀にセダカコブヤハズカミキリと中間的な	セダカコブヤハズカミキリでさえも、九州の南端部の甬与志岳では♀にヤクシマコブヤハズカミキリと中間的な
p. 305	右段トガリバアカネトラカミキリの分布	四国	→削除
p. 333	右段 8 行目	7♂	8♂
p. 337	左段 12 行目ヨツスジカミキリデータ 1. ♂	佐々岡康則	笹岡康則
p. 343	左段下から 1~2 行目	長岡郡工石山	土佐郡工石山
p. 364	右段 4 行目ヒメアヤモンチビカミキリデータ	8. ♀	8. ♂
p. 379	左段 10 行目アヤモンチビカミキリ	10 行目以降、中山帯の剣山での採集例があるかのように記述	→削除